

大曾根小学校における不祥事根絶に向けた取組について

令和6年8月21日

つくば市立大曾根小学校長 勝村 和之

私たち大曾根小学校の教職員は、信頼される教職員であるため、児童が安心して学べる学校とするために、以下のとおり不祥事根絶に向けた取組を実施します。

○ 本校では、スクールコンプライアンスとして、次の点について教職員が一丸となって取り組みます。

- ・ 児童一人一人の人権を尊重し、体罰をせず、児童に寄り添った指導を行います。
 - 生徒指導上の問題が発生した場合には、学校組織として対応策を検討し、複数の教職員で児童への指導や教育相談を実施します。
- ・ 交通ルールを遵守し、飲酒運転は絶対にしません。
 - 宴会に参加し、飲酒をする場合は、家族等の送迎や運転代行、公共交通機関を利用します。深酒もしません。飲酒した翌日に車を運転する場合は、飲酒前から自己管理を徹底します。かつ翌朝に少しでも不安がある場合は、運転をしません。
- ・ セクハラやパワハラなどのハラスメント行為を絶対にしません。
 - 日頃から教職員の言語環境を相互に点検、指摘し合える職場環境を整えます。
- ・ 児童へのわいせつ行為を絶対にしません。
 - 児童が写る写真や動画の撮影は、撮影状況を児童が理解できる場面に限ります。学校備品のカメラのみを使用し、データは校務用パソコンだけに保存します。撮影したものは、教育活動の場面のみの活用とします。また、児童と教職員とが、密室で1対1になる指導は行いません。
- ・ 学校徴収金（教材費・学級費・PTA会・児童会費等）を適正に管理、執行します。
 - 本校が定める「学校徴収金取扱要項」に則り、管理や執行の状況を校長・教頭・事務職員・会計担当者の複数名で検査します。
- ・ 学校として知り得る児童、保護者の皆様の個人情報を適切に管理します。
 - 本校が定める「個人情報の取扱ガイドライン」に則り、適切に管理するとともに、管理の状況を校長・教頭・教務主任が定期的に点検します。職員の机上の整理整頓をし、個人情報を放置しません。

○ すべての教職員が不祥事を自分事として考え、自身の行為が教育全体に影響するということを強く意識し、不祥事をゼロにするため、校内コンプライアンス研修を計画的に実施します。

また、校内コンプライアンス研修の内容や様子は、学校だよりや学校ホームページ等を通じて、保護者や地域の皆様に広報します。